

効果概要: 水管理設備は、防災上重要なダム、頭首工等の水管理情報を一元管理している設備であり、電源喪失時においても施設管理機能を維持する必要があるため、非常用発電設備を整備。

令和4年9月の台風14号による停電時において電力が供給され、継続して施設を適切に管理することができた。

府省庁名: 農林水産省

■ 事業実施主体:

農林水産省九州農政局

■ 対策の概要及び事業費:

電源喪失時において、施設管理機能を維持できるよう、ダムや頭首工等の遠隔監視・操作や地区内の揚水機場等の施設監視などを行うための水管理設備の非常用発電設備を設置。

■ 対象施設:

このかわうち たのとうしゅこう
木之川内ダム、田野頭首工
等国営造成施設の水管理設備

()は当該設備に係る事業費

| 事業名 | 事業費 | 対策期間 |
|--------------|----------------------|--------|
| 防災情報ネットワーク事業 | 1億3800万円 (1400万円) | H30~R2 |
| うち3か年緊急対策 | 1億3400万円 (1400万円) | H30~R2 |



非常用発電設備
(最大72時間電源供給可能)

停電時に電力を確保し、施設管理機能を維持

対策の
効果

- 令和4年9月18日~19日に台風14号の影響で約8時間の停電が発生した。
- 商用電力停電時において、非常用発電設備により電力が供給されたことにより、ダムや頭首工、揚水機場等を継続して適切に管理することができた。



中央管理所内水管理設備

| | | | | | |
|-------|-----|---|-------------|----------|------|
| 貯水位 | 貯水位 | - | 貯水位 異常 復帰 | 268.620 | EL.m |
| 有効貯水量 | 貯水量 | - | 有効貯水量 異常 復帰 | 4758.000 | 千m3 |
| 貯水率 | 貯水率 | - | 貯水率 異常 復帰 | 79.000 | % |
| 全流入量 | 流入量 | - | 全流入量 異常 復帰 | 0.150 | m3/s |

